

127.ショートケースメソッドによる ITプロジェクトの「炎上」リスク予防・予知トレーニング

1. 研修要領

・ITSS	2-4
・研修受講料(税別・テキスト代込み)	55,000円
・研修実施日	9/26～9/27
・研修実施時間	9:30～16:30
・研修場所	福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室

2. 対象者

アプリケーション開発においてプロジェクトリーダー及びメンバ

3. カリキュラムの概要

- ・ショートケースの分析を通じて、リスクの予知、リスクのアンテナを張って、未然にそのリスクをキャッチして手を打つスキルが習得できます
- ・リスク、「炎上」寸前のリスクの状況や要因を的確にとらえ、適切に「打ち手」を考慮するスキル、その「打ち手」が実現可能であることをレビューするスキルを習得できます

4. カリキュラムの詳細

2日間(12時間)

※改善のためカリキュラムは予告なく変更させていただくことがあります。

科目	時間	科目の内容
1. プロジェクトマネジメントにおけるリスク分析の体系	2.0h	<ul style="list-style-type: none"> ◆ITプロジェクトのリスクとは ◆リスクマネジメントとは(全体像) ◆リスクと問題の関係
2. 炎上 の要因分析	4.0h	<ul style="list-style-type: none"> ◆問題が「炎上」するのはなぜ? ◆ステークホルダ分析 ～ 人がリスクとなる ◆リスク分析を反映したプロジェクト計画 【ショートケース】 キックオフ前のケース
3. リスクと問題のマネジメント	6.0h	<ul style="list-style-type: none"> ◆リスクと問題の関係 ◆リスクドライバーの洗い出しと分析・評価 ◆炎上を起こすステークホルダの分析 ◆「打ち手」のレビューポイント ～しこりを残さないために 【ショートケース】 炎上寸前のケース
計	12.0Hr	

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

- 本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。
- ・プロジェクト計画において、リスク分析を考慮したプロジェクト計画が作成できること。
 - ・プロジェクト実行時に、リスクを先読みし、必要な打ち手を打つプランができること。

7. 受講証明書の発行

PMP資格試験受験および資格保持のための時間認定証明を14時間支給します。
また、本講座はPMIの「新CCRプログラム」に対応しています。
教育サブ・カテゴリー: technical 6.0 Leadership 4.0 Business and Strategic 4.0